令和７年度 【農地・担い手対策、農村振興】 九州農政局 長崎県拠点

女性農業者交流会で「わたしブランド」を育て守る取組

６次産業化の取組や知的財産権の知識を深めてもらうため、女性農業者の交流の場を提供し、女性農業者同士の自発的な交流を促す取組。

○ 施策分類

女性、６次産業化

○ きっかけ・背景、課題の把握

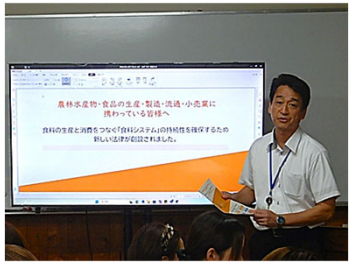
・「かたらんね！ながさき農業女子」は、女性農業者の交流の場として令和５年度から開催しており、令和７年度も女性農業者からの要望により開催（本年で３回目）。
・前回までのアンケート結果から「６次産業化」をテーマに設定。

○ 取組の内容

・長崎県から６次産業化の支援について情報提供。
・長崎県内で先進的に６次産業化に取り組む(有)シュシュの代表から、女性目線での商品開発等について取組例をもとに講演。
・INPIT長崎県知財総合支援窓口担当者から、６次産業化で生み出される新商品等の知的財産権の活用について講演。グループワークでは、カードを使った６次産業化のシミュレーションを実施。
・ランチミーティングや名刺交換などで交流。

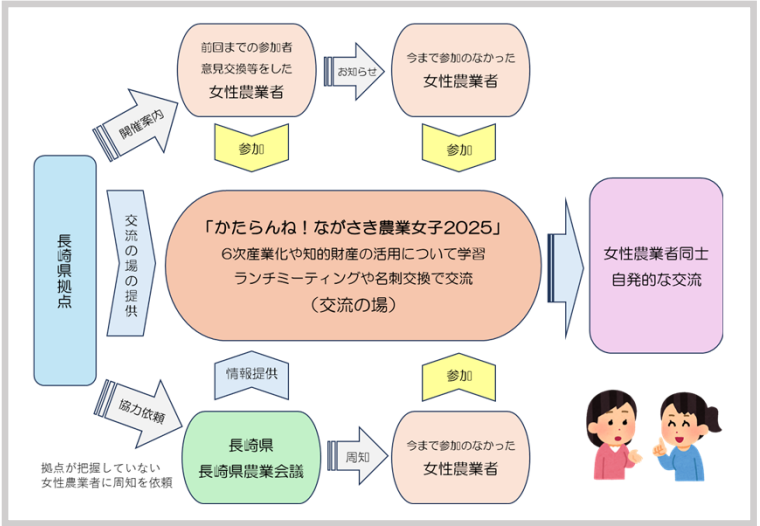
○ 効果・成果、今後の方向性

・交流会開催に当たり、県や農業会議等にも周知を依頼。あわせて、前回参加したメンバーがSNS等を活用し開催内容等を自主的に発信。このことにより参加者17名中６名が新たに参加。
・開催後のアンケートでは「やりたいことや目標が増えた」、「みなさんに会って頑張る活力になった」などの前向きな感想が多く寄せられたため、今後も交流が継続するよう支援していく。


食料システム法について情報提供

参加者のみなさん

グループワーク

地産地消れすとらんで
ランチミーティング

体制図